

保護者と教職員の会会員の皆さま（家庭数）

練馬区立光が丘夏の雲小学校
校長 牧野 光洋
保護者と教職員の会 会長 飯野 京子

第 8 回

保護者と教職員の会 定期総会のご報告

5 月 11 日（木）体育館にて、『光が丘夏の雲小学校保護者と教職員の会 第 8 回定期総会』が開催され、右記の通り議案が承認・決定致しましたのでご報告いたします。

<挨拶>

*平成 28 年度会長 飯野 京子

こんにちは。夕刻のお忙しいなか、練馬区立光が丘夏の雲小学校 保護者と教職員の会第 8 回定期総会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また昨年一年間、ご尽力くださいました委員の皆さま、日頃より保教の会の活動にご理解ご協力いただいている会員の皆さまにも重ねて御礼申し上げます。本日は平成 28 年度の活動報告、会計決算報告、会計監査報告、そして平成 29 年度の活動計画案、予算案について審議していただきたいと思ひます。円滑な議事進行となりますよう皆様にはご協力のほどよろしくお願いいたします。

*牧野 光洋 校長先生

皆さま、こんにちは。5 月に入り連休も終わり、子供たち 537 名はとても元気に通っています。これも皆さまのお陰です。この保護者と教職員の会の一番の基となることは、「子供たち」が第一です。この子供たちを媒体にして全員が集まり、子供たちの幸せのためにそれぞれの役割を果たすという会なのではないかと思ひます。

5 月末は運動会です。6 月にはプールが始まります。いろいろな子供たちの成長を願う親の気持ち、教職員の気持ちをしっかりと受け止めてがんばっていきたく思ひています。昨年度は練馬区の小中学校の中で、運動会の練習、あるいは本番中に骨折などの事故が 10 件ありました。この光が丘夏の雲小学校では安全・安心を第一としていますので、何かが起こってからの対応ではなく未然防止の対応を、各学年の先生方にもお願いをしています。ただ、運動会の目的の 1 つには体を鍛えるということもあります。多少、転んだり子供同士がぶつかってしまうこともあるかも知れませんが、それも成長過程の 1 つとご理解をいただければと思ひます。

私たちは、子供たち 1 人 1 人の状態に寄り添い、1 人 1 人の自立を助け、1 人 1 人を人や社会に繋げていくことを考えて、子供たちを見守っていきたく思ひます。この保護者と教職員の会では、子供たちのためにいろいろなものを出し合って、是非すばらしい子供たちに育てていければいいと思ひます。この 1 年間、皆様のご協力をいただきまして、すばらしい学校をつくっていきたく思ひますので、よろしくお願いいたします。

*平成 29 年度会長 飯野 京子（承認後）

ただ今、みなさまのご承認をいただき、平成 29 年度の保護者と教職員の会会長を務めさせていただきます飯野京子です。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度、保教の会の活動を通して学校を身近に感じ、また子供たちや先生方の活動を目の当たりにして見て、この光が丘夏の雲小学校のよさは、子供たちと保護者の皆さま、教職員の皆さまの自尊心の高さと学校に対する熱い思い（好意）だと感じております。学校で子供たちとすれ違ふと、明らかに以前よりも多くのお子さんがこちらの目を見て、笑顔で気持ちのよい挨拶をしてくれるようになりました。挨拶は自尊感情の高さと自分の属する集団に対する誇りの表れだと思ひます。これも昨年一年間、折に触れて校長先生はじめ先生方が熱心に指導してくださった「挨拶」の効果と実感しております。

また保護者のみなさんとりわけ委員の方々の活動では、引き継いだ業務をただこなすだけでなく改善改良に積極的に取り組む姿勢に、頭が下がる思いです。お手伝いバンクでは全家庭の保護者の皆さんに参加いただき、熱心に活動に協力いただきました。その中のひとつベルマーク運動では3年間の成果として、昨年度末にテントを購入することができました。早速、運動会で登場しますので、ぜひご覧ください。

保教の会の活動は、決して個人の利益を追求するものではありません。しかも会員の皆さんのボランティアで成り立っています。ですから委員会活動やお手伝いバンク、その他の活動において会員の皆さんにとって不利益が生じることがあってはなりません。その点を常に肝に銘じて、1年間務めて参りたいと思います。平成29年度も保教の会の活動にご理解ご協力を賜りたく、よろしく願いもうしあげます。

記

1. 議長・書記の選出

2. 総会成立について資格審査委員の報告

出席総数 422名（委任状による出席数 323名を含む）

会員総数 445名

出席総数が会員総数の過半数に達したため、本総会は規約第14条により成立。

3. 議案

1) 平成28年度活動報告・会計報告・監査報告

「執行部活動報告」

議案書内資料をご覧ください。

「各委員会活動報告」

議案書内資料をご覧ください。

「会計報告」

議案書内資料をご覧ください。

「監査結果報告」

※質異議論なし。拍手多数と認められ、平成28年度活動報告・会計報告は承認されました。

2) 選考委員会の報告

平成29年度の保護者と教職員の会 会長を選出するにあたり、規約第8条第1項に則り公募。立候補なし。推薦の中から選考の結果、現4年生保護者『飯野京子』さんを今年度の保護者と教職員の会 会長に確定。

3) 平成29年度執行部役員および会計監査の選出

会 長			
副 会 長			
会 計			
書 記			
会計監査			

※拍手多数と認められ、承認されました。

4)平成 29 年度各委員会委員長紹介

校 外 安 全 委 員 会		
文 化 委 員 会		
地 域 委 員 会		
防 災 委 員 会		
広 報 委 員 会		
ベルマーク 委 員 会		
選 考 委 員 会		

5)平成 29 年度活動方針（案）、予算案
議案書内資料をご覧ください。

[質疑応答]

質問 1. 活動方針（案）「3.「お手伝いバンク」を活用し、全会員参加の活動をめざします。」とあるが、任意の団体であるので、強制力をもって加入させるものではないはずであり、その活動としての「お手伝いバンク」が全会員参加をめざし、99.4%もの参加率を誇るの強制と言わざるを得ないが、強制力がはたらくのは好ましくないのでは？

→回答（飯野会長）：「お手伝いバンク」の希望は第4希望まであげて頂き、各家庭のご事情を考慮した上で、なるべく負担のないように振り分けをしています。ご都合が悪くて来られない場合は、強制ではなく、公正の観点から次のお手伝いをご案内して各自のご判断を頂いています。昨年度は99.4%が参加されましたが、100%でないのは各自の自由意思での不参加です。

質問 2. 活動方針（案）「3.「お手伝いバンク」を活用し、全会員参加の活動をめざします。」の項目を活動の目的として外すべきではないか？

→回答（飯野会長）：先の説明（上記の説明）を踏まえて、執行部内で検討し、役員会、運営委員会などで諮っていきます。

質問 3. 平成 29 年度活動計画（案）のクラス委員およびクラス代表「会費徴収のお手伝い」の徴収という言葉は不適切だと思う。「会費集金のお手伝い」に修正すべきではないか？

→回答（飯野会長）：次年度の議案書から修正します。今年度につきましては、各自お手元の議案書をご修正ください。

質問 4. 広報委員会の活動計画「広報誌の発行」は、本校の広報誌「あおぞら」の企画、制作から発行までをやっているの、「広報誌の企画・制作・発行」に修正すべきではないか？

→回答（飯野会長）：次年度の議案書から修正します。今年度につきましては、各自お手元の議案書をご修正ください。

※拍手多数と認められ、承認されました。
お手元の資料の（案）という字を削除してください。

以上

一同、1年間精一杯務めさせていただきます。皆さま、ご協力の程お願いいたします。